

第 14 回なら理学療法川柳 入選作品

※敬称略

【最優秀賞】	物価高 一步の価値も 日々値上げ	(大分県 川野 誠)
【会長賞】	PT が 居れば歩ける ミステリー	(大阪府 井上 英一)
【佳作】	リハビリで 婆返り咲く 旧OL	(栃木県 高野 信夫)
	歩けた日 胸張る爺が 杖忘れ	(北海道 荒木 誠治)
	リタイアを リスタートにする 療法士	(大阪府 馬場 和義)
	心身の 両方活かす 療法士	(大阪府 馬場 鈴代)
	リハビリの ごほうび妻と パビリオン	(宮城県 佐々木 丈夫)
	おだてられ 気づけばさらに あと 10 歩	(神奈川県 八木 雅子)
	コメよりも 筋肉備蓄 挑むリハ	(福島県 宇野 邦)
	万博を 自分の足で 歩いた！と	(神奈川県 広田 菜央)
	車椅子 孫が来る日は 乗らぬ爺	(大阪府 東村 雅夫)
	ウソでしょう 手術翌日 から歩く	(東京都 田崎 信)